

平成27年度 加茂市外国語活動部 活動報告

部長 金川 千穂

1 研究主題 「円滑な小中接続のための指導の工夫」

2 研究の概要

加茂市内の小学校と中学校で構成される加茂市学校教育研究会では、今年度より小学校の外国語活動部と中学校の英語部を合併して「英語部」として活動することとなった。このことを受けて、小学校の外国語活動と中学校の英語教科での円滑な小中連携の在り方を探るために、加茂市内の小学校と中学校の教員とで上記の研究主題に迫る話題で情報交換を行った。

3 研究の実際

8月26日に若宮中学校において、小学校教員と中学校教員で具体的な情報交換を行った。

【主な話題や質問】

- ・小学校として最低限定着させたいものは、どんなものか。
- ・小学校の学習内容は、中学校の何年生で扱うか。
- ・中学校からの英語の出前授業を小学校で行っているか。他の中学校区の情報を知りたい。
- ・小学校で書く活動があれば、どんなことを行っているか。
- ・小学校のローマ字の学習について。中学校の立場としては、ヘボン式のローマ字を定着させてほしいと思っている。



4 成果と課題

<成果>

- ・小学校と中学校の教員が顔を合わせて話し合いができたことに大きな価値があった。小学校や中学校での授業の実際を聞いたり、小学校の副読本や中学校の教科書を実際に読み合ったりすることができた。また、小学校の外国語活動と中学校の英語とでは、学習指導要領のねらいが異なることを改めて確認し、それぞれの立場でねらいの実現に向けた学習活動を組織する必要性を共通理解することができた。
- ・小学校間での情報交換を通して、日々の外国語活動の指導の実際やALTの活用の仕方について情報交換をすることができた。

<課題>

- ・上記の成果を踏まえた上で、小学校の外国語活動を日々の実践を重ねながら充実させる。
- ・今後小学校での外国語活動の学習時間が増えることを見据え、小学校教員の外国語活動指導について、教材研究や実践力のスキルを高める。

